

水稲用初期除草剤

®は科研製薬(株)の登録商標 農林水産省登録 第22322号

サインヨシ®

フロアブル



300mlでも
効果ヨシ!

特長1

単一成分で各種雑草に
高い効果と長期残効を示す

ペントキサゾンを一成分で高濃度含有し、幅広い雑草に高い効果と長期の残効を示すので減農薬栽培も可能です。

特長2

SU抵抗性雑草に有効

SU抵抗性のホタルイ、コナギ、アゼナ類などに高い効果を示します。

特長3

難防除多年生雑草にも有効

クログワイ、コウキヤガラの登録を新たに取得し、一発処理除草剤や中期除草剤との体系処理で高い効果が期待できます。

こんな雑草に困っていませんか?



クログワイ



コウキヤガラ



ノビエ



アゼナ



コナギ



ホタルイ



科研製薬株式会社

水稲用初期除草剤

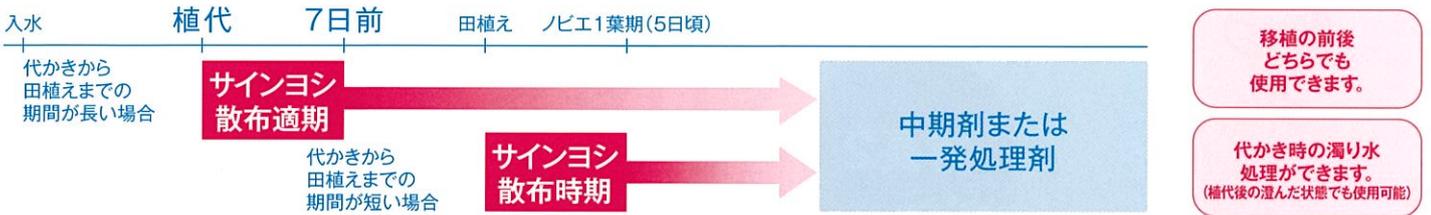
サインヨシ[®]フロアブル

有効成分
ベントキサゾン…8.6%

■ 適用雑草と使用方法

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール 当たり使用量	使用回数	使用方法
移植水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ クログワイ コウキヤガラ	植代時(移植7日前まで)	500mℓ	本剤 :2回以内 ベントキサゾン :2回以内	植代時に原液のまま 散布し混和する
		植代後～移植前7日又は 移植直後～ノビエ1葉期 ただし、移植後30日まで			原液湛水散布
		移植時			田植同時散布機 で施用
	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ	移植直後～ノビエ1葉期 ただし、移植後30日まで	300mℓ	原液湛水散布	

■ 上手な使い方 (散布後は雑草の種類や発生状況に合わせて、一発処理除草剤や中期除草剤との体系で使用してください。)

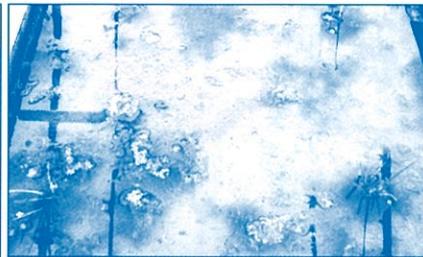


長期の残効を示すので、中期剤または一発処理剤の散布時期までゆとりを確保できます。

クログワイに対する抑草効果



無処理区



サインヨシ処理48日後

【試験場所】
科研製薬屋外コンクリートポット
(平成18年)
【試験方法】
クログワイ塊茎埋込み
(埋込深度2cm)。
2日後に薬剤処理。
【試験結果】
無処理区に対し、サインヨシフロアブル
(ベントキサゾン45gai/10a)の発生前
処理で、高い抑草効果を示した。

⚠ 効果・薬害等の注意

- 使用直前に容器をよく振ること。
- 本剤は雑草の発生前から生育始期に有効なので、ノビエの1葉期までに時期を失しないように散布すること。なお、多年生雑草は、生育段階によって効果にブレが出るので、必ず適期に散布するように注意すること。ホタルイ、ヘラオモダカは発生始期まで、クログワイ、コウキヤガラは発生前までが本剤の散布適期である。
- クログワイ、コウキヤガラの防除は、必要に応じて有効な後処理剤との組合せで使用すること。また、クログワイは有効な後処理剤との組合せで連年施用することによりさらに効果が向上する。
- 苗の植え付けが均一になるように、整地、代かきはいねいに行い、ワラくずなどの浮遊物はできるだけ取り除くこと。また、未熟有機物を施用した場合は特にいねいに行うこと。
- 散布に当たっては、水の出入りを止めて湛水状態のまま本剤を水田全面にゆきわたるように散布し、少なくとも3～4日間は通常の湛水状態(水深3～5cm程度)を保ち、田面を露出させたり、水を切らしたりしないよう注意し、また、散布後7日間は落水、かけ流しはしないこと。
- 苗が水没するような深水状態では、葉鞘部に軽い褐変症状が出るおそれがあるので、水管理に注意すること。

- 以下のような条件下では薬害が発生する恐れがあるので使用をさけること。
①砂質土壌の水田及び漏水の大きな水田(減水深2cm/日以上)。
②軟弱な苗を移植した水田。 ③極端な浅植えや深植えをした水田。
- 散布後数日以内に梅雨明けになるなど異常高温が予想される時は褐変・流れ葉などの薬害症状が助長され、強い生育抑制につながるがあるので十分注意すること。
- れんこん、くわい、せりなどの生育を阻害するおそれがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用する場合は十分注意すること。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合や異常気象時は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

⚠ 安全使用上の注意

- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意する。
 - 魚毒性等…水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、養魚田では使用しない。水産動植物(藻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用する。散布後は水管理に注意する。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さない。また空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。
- 保 管…密栓し、直射日光を避け、食品と区別して冷蔵する。

● 使用前にはラベルをよく読んで下さい。● ラベルの記載以外には使用しないで下さい。● 本剤は小児の手の届く所には置かないで下さい。● 防除日誌を記載しましょう。

この資料は2016年9月末現在の登録内容に基づいたものです。



科研製薬株式会社
東京都文京区本駒込2丁目28-8
<http://www.kaken.co.jp/>